

参考資料

年間生活行動パターンシミュレーション結果（抜粋）

年間生活行動パターンシミュレーション結果

○対象シミュレーション情報

年度	2019
自治体名	葛尾村
パターン名	000055
説明	野行集会所からマルイチ商店に買い物に行く(週3日)

○推定結果

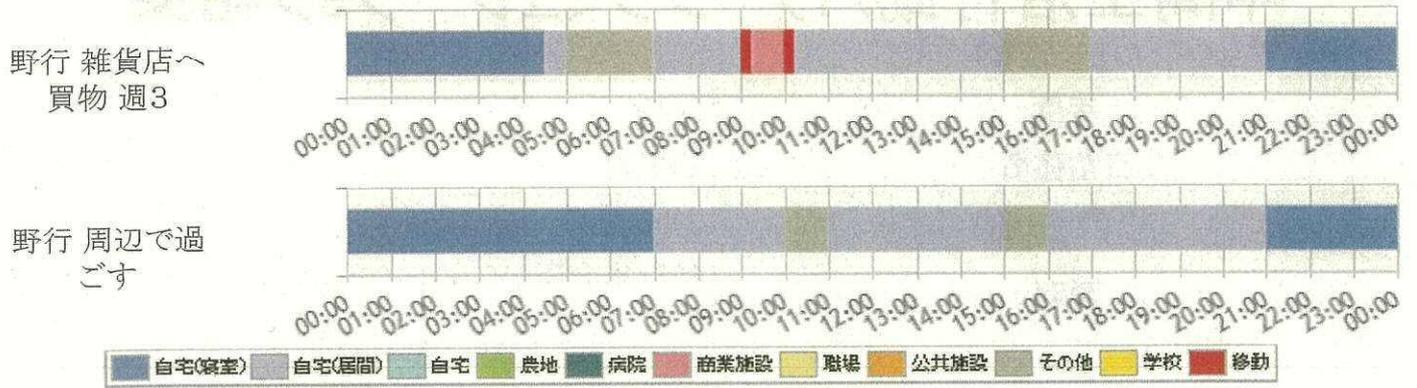
生活行動パターン概要	年間の日数	年間の被ばく線量(mSv)(*1)	年間の追加被ばく線量(mSv)(*2)(*3)
野行 雑貨店へ買物 週3	156	4.73	4.41
予行 周辺で過ごす	209		

(*1) 被ばく線量(実効線量)への換算係数には0.6(小中高生の場合は0.7、幼児の場合は0.8)を用いた。

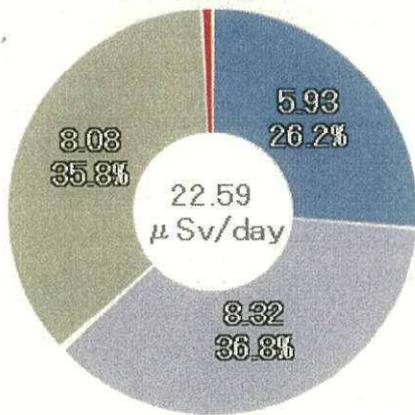
(*2) 葛尾村における自然 γ 線の年間の被ばく線量は0.32[mSv]とした。

(*3) 年間の被ばく線量が、自然 γ 線の年間の被ばく線量と同じまたはそれよりも小さくなった場合は年間の追加被ばく線量をN. D.(Not Determined)とした。

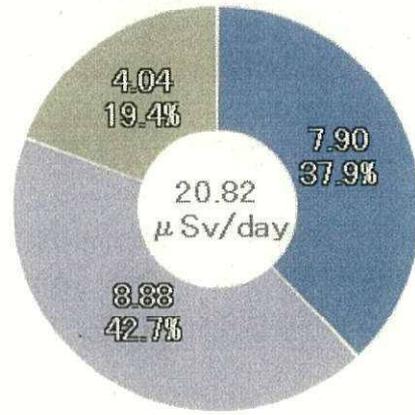
○生活行動パターン概要



○各生活行動パターンにおける1日の積算線量
パターン1:野行 雑貨店へ買物 週3



パターン2:野行 周辺で過ごす



年間生活行動パターンシミュレーション結果

○対象シミュレーション情報

年度	2019
自治体名	葛尾村
パターン名	000044
説明	野行集会所からヤマザキYショップヤマサに買い物に行く(週3日)

○推定結果

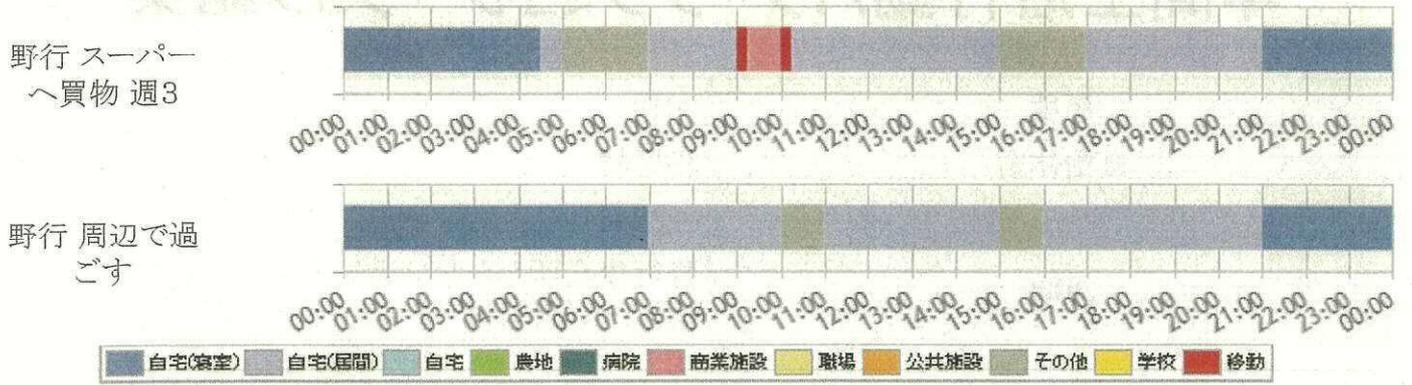
生活行動パターン概要	年間の日数	年間の被ばく線量(mSv)(*1)	年間の追加被ばく線量(mSv)(*2)(*3)
野行 スーパーへ買物 週3	156	4.73	4.41
野行 周辺で過ごす	209		

(*1) 被ばく線量(実効線量)への換算係数には0.6(小中高生の場合は0.7、幼児の場合は0.8)を用いた。

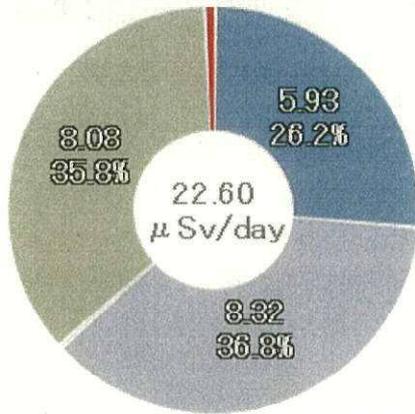
(*2) 葛尾村における自然 γ 線の年間の被ばく線量は0.32[mSv]とした。

(*3) 年間の被ばく線量が、自然 γ 線の年間の被ばく線量と同じまたはそれよりも小さくなった場合は年間の追加被ばく線量をN. D.(Not Determined)とした。

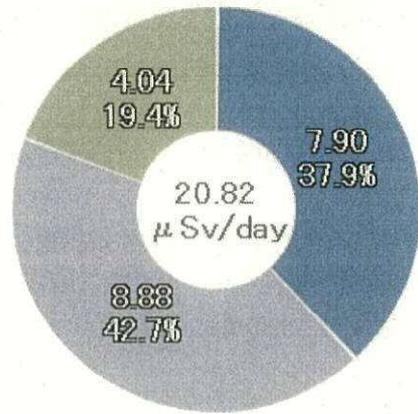
○生活行動パターン概要



○各生活行動パターンにおける1日の積算線量
パターン1:野行 スーパーへ買物 週3



パターン2:野行 周辺で過ごす



年間生活行動パターンシミュレーション結果

○対象シミュレーション情報

年度	2019
自治体名	葛尾村
パターン名	000033
説明	野行集会所から中学校に通う

○推定結果

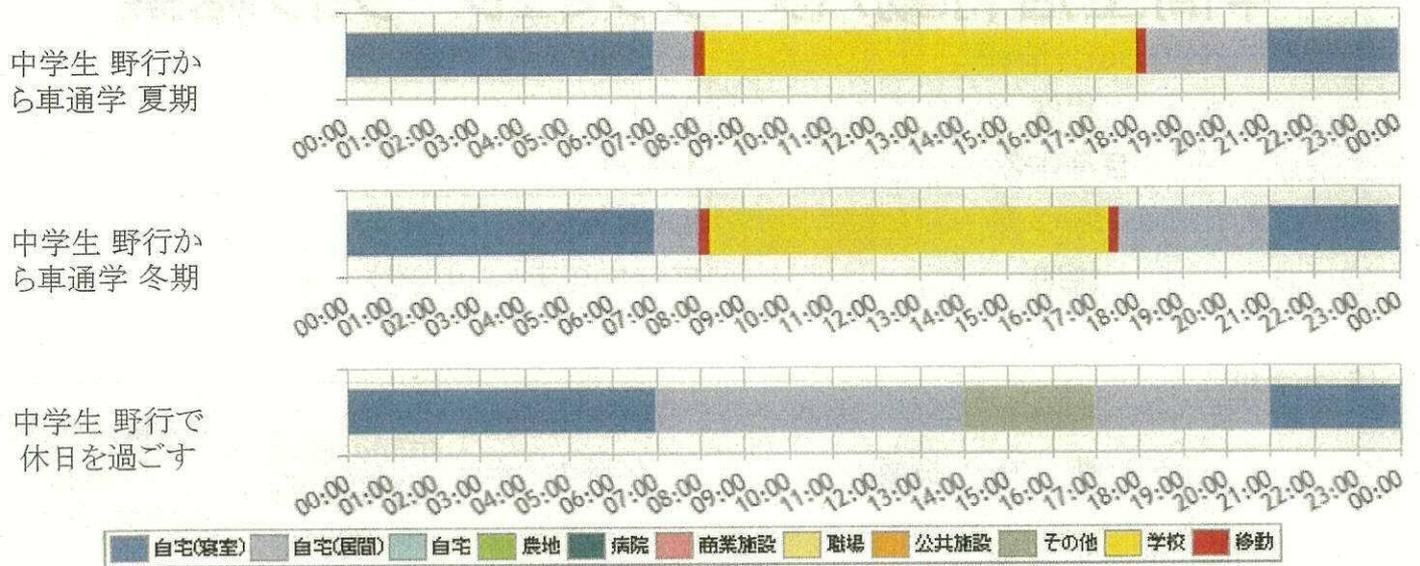
生活行動パターン概要	年間の日数	年間の被ばく線量(mSv)(*1)	年間の追加被ばく線量(mSv)(*2)(*3)
中学生 野行から車通学 夏期	160	3.92	3.60
中学生 野行から車通学 冬期	85		
中学生 野行で休日を過ごす	120		

(*1) 被ばく線量(実効線量)への換算係数には0.6(小中高生の場合は0.7、幼児の場合は0.8)を用いた。

(*2) 葛尾村における自然 γ 線の年間の被ばく線量は0.32[mSv]とした。

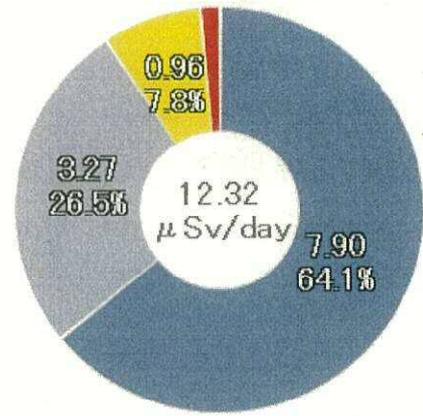
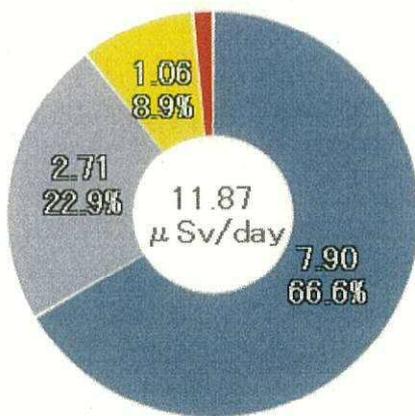
(*3) 年間の被ばく線量が、自然 γ 線の年間の被ばく線量と同じまたはそれよりも小さくなった場合は年間の追加被ばく線量をN. D.(Not Determined)とした。

○生活行動パターン概要

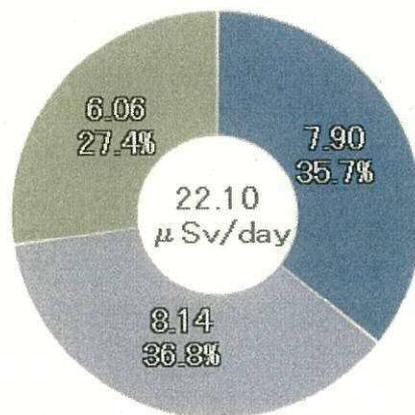


○各生活行動パターンにおける1日の積算線量

パターン1:中学生 野行から車通学 夏期 パターン2:中学生 野行から車通学 冬期



パターン3:中学生 野行で休日を過ごす



年間生活行動パターンシミュレーション結果

○対象シミュレーション情報

年度	2019
自治体名	葛尾村
パターン名	000022
説明	野行集会所から小学校に通う

○推定結果

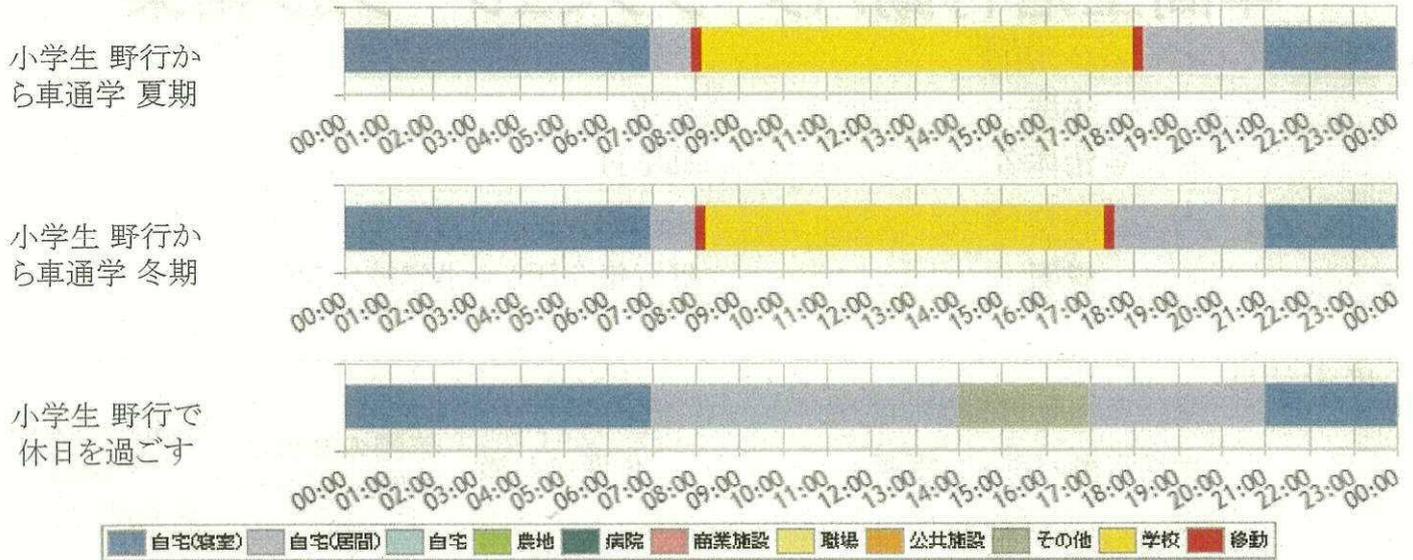
生活行動パターン概要	年間の日数	年間の被ばく線量(mSv)(*1)	年間の追加被ばく線量(mSv)(*2)(*3)
小学生 野行から車通学 夏期	160	3.89	3.57
小学生 野行から車通学 冬期	85		
小学生 野行で休日を過ごす	120		

(*1) 被ばく線量(実効線量)への換算係数には0.6(小中高生の場合は0.7、幼児の場合は0.8)を用いた。

(*2) 葛尾村における自然 γ 線の年間の被ばく線量は0.32[mSv]とした。

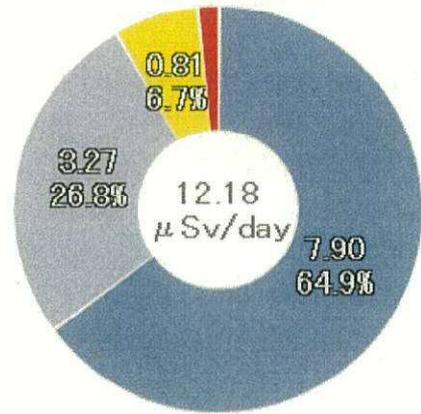
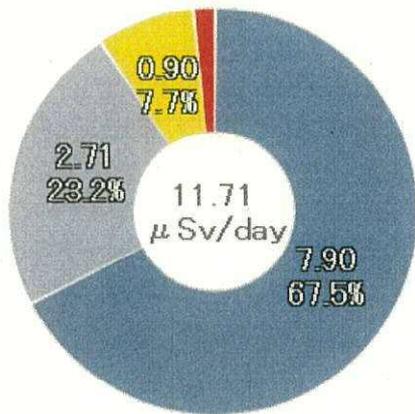
(*3) 年間の被ばく線量が、自然 γ 線の年間の被ばく線量と同じまたはそれよりも小さくなった場合は年間の追加被ばく線量をN. D.(Not Determined)とした。

○生活行動パターン概要

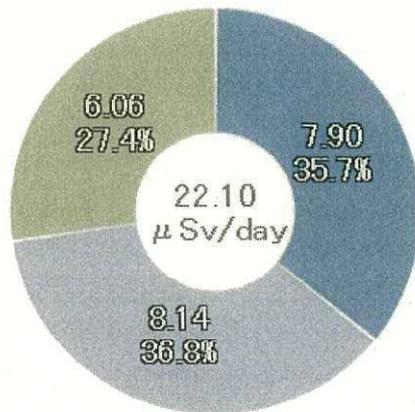


○各生活行動パターンにおける1日の積算線量

パターン1:小学生 野行から車通学 夏期 パターン2:小学生 野行から車通学 冬期



パターン3:小学生 野行で休日過ごす



年間生活行動パターンシミュレーション結果

○対象シミュレーション情報

年度	2019
自治体名	葛尾村
パターン名	000011
説明	野行集会所から幼稚園に通う

○推定結果

生活行動パターン概要	年間の日数	年間の被ばく線量(mSv)(*1)	年間の追加被ばく線量(mSv)(*2)(*3)
園児 野行から車通園 夏期	160	4.37	4.05
園児 野行から車通園 冬期	85		
園児 野行で休日を過ごす	120		

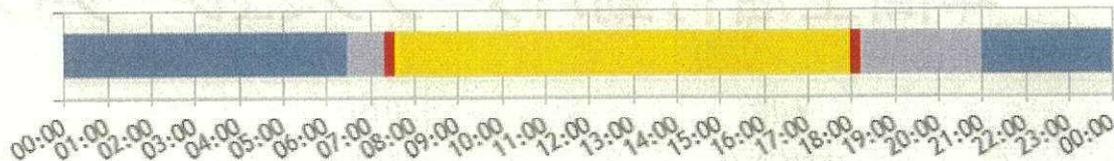
(*1) 被ばく線量(実効線量)への換算係数には0.6(小中高生の場合は0.7、幼児の場合は0.8)を用いた。

(*2) 葛尾村における自然 γ 線の年間の被ばく線量は0.32[mSv]とした。

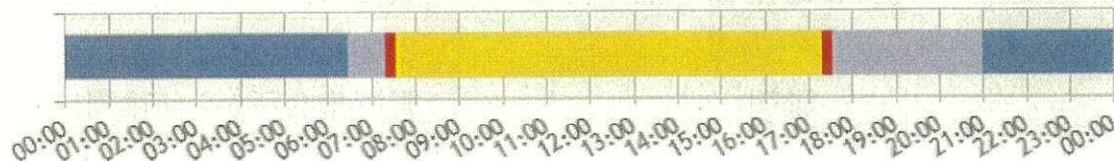
(*3) 年間の被ばく線量が、自然 γ 線の年間の被ばく線量と同じまたはそれよりも小さくなった場合は年間の追加被ばく線量をN. D.(Not Determined)とした。

○生活行動パターン概要

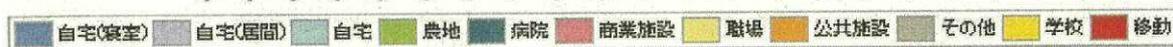
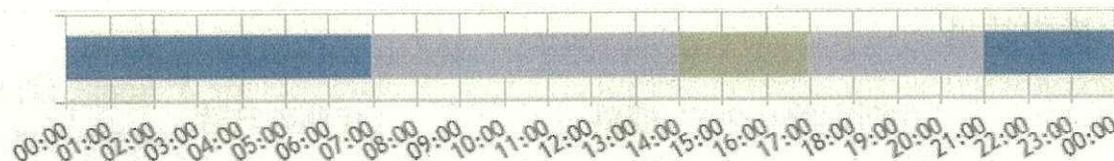
園児 野行から
車通園 夏期



園児 野行から
車通園 冬期



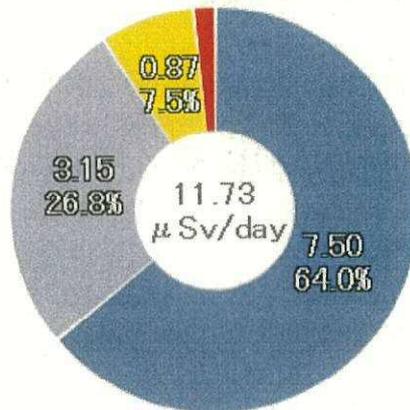
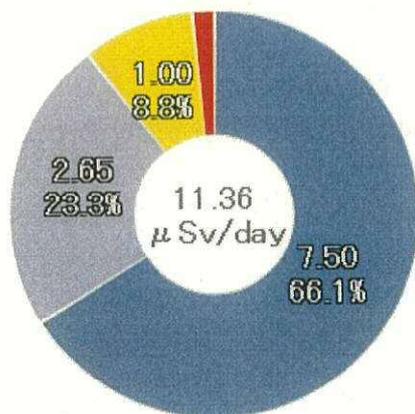
園児 野行で休
日を過ごす



○各生活行動パターンにおける1日の積算線量

パターン1:園児 野行から車通園 夏期

パターン2:園児 野行から車通園 冬期



パターン3:園児 野行で休日を過ごす

